

I. 事業の計画

1. 基本方針

- ①平成26(2014)年度は公益社団法人としての2年目の事業年度であり、引き続きセルフガバナンスに基づいて公益目的事業を推進する。
- ②刊行事業については、日本金属学会誌の情報発信力を強化するため平成26年1月に開始した Graphical Abstract を促進し、欧文誌 Materials Transactions 誌の情報発信力を強化するため平成26年1月に開始した Graphical Abstract の促進およびトムソン・ロイター・プロフェッショナル社に委託して毎号の文献引用通知サービスおよび年1回の一斉配信サービスを推進する。
- ③講演会・講習会事業については、セッションの改編等により講演大会の活性化を推進する。
- ④調査・研究事業については、特に研究会活動の充実および材料戦略活動の具体化を推進し、人材育成事業を展開する。分科の再編についても事前検討の準備をする。
- ⑤表彰・奨励事業については、奨学賞の拡充を推進し、各種賞の必要な改善を実施する。

2. 学術誌及び学術図書類の刊行(定款第5条第1号)

(1) 日本金属学会会報「まてりあ」

①発行計画 発行年月日, 巻号, 発行部数, 掲載頁数, 年間掲載頁数600頁, 電子ジャーナルを毎号刊行する。

平成26年 3月 1日	第53巻 3号	7,000部	50頁	9月 1日	第53巻 9号	7,000部	50頁
4月 1日	第53巻 4号	7,000部	50頁	10月 1日	第53巻10号	7,000部	50頁
5月 1日	第52巻 5号	7,000部	50頁	11月 1日	第53巻11号	7,000部	50頁
6月 1日	第53巻 6号	7,000部	50頁	12月 1日	第53巻12号	7,000部	50頁
7月 1日	第53巻 7号	7,000部	50頁	平成27年 1月 1日	第54巻 1号	7,000部	50頁
8月 1日	第53巻 8号	7,000部	50頁	2月 1日	第54巻 2号	7,000部	50頁

②特集等

- ・ミニ特集 第53巻 4号 「医療材料開発ニーズの現在と未来」 第4分科 21頁
- ・ミニ特集 第53巻 9号 「材料科学における第一原理計算の進展」 第5分科 21頁
- ・ミニ特集 第53巻10号 「構造材料の高強度化・高機能化を実現する凝固プロセス技術と解析技術の最前線」 第5分科 21頁
- ・小特集 第53巻11号 「励起反応場を用いた多次元ナノ材料創成」 第1分科 31頁
- ・小特集 第53巻12号 「自動車用の材料技術について」 第5分科 31頁
- ・ミニ特集 第54巻 2号 「シンクロ型 LPSO 構造の材料科学」 第5分科 21頁
- ・新技術・新製品特集 第53巻 3号, 第54巻 1号~2号 10編 30頁

(2) 日本金属学会誌

①発行計画 発行年月日, 巻号, 発行部数, 掲載頁数, 年間掲載頁数504頁, 電子ジャーナルを毎号発行する。

平成26年 3月 1日	第78巻 3号	1,000部	48頁	9月 1日	第78巻 9号	1,000部	48頁
4月 1日	第78巻 4号	1,000部	48頁	10月 1日	第78巻10号	1,000部	48頁
5月 1日	第78巻 5号	1,000部	36頁	11月 1日	第78巻11号	1,000部	60頁
6月 1日	第78巻 6号	1,000部	36頁	12月 1日	第78巻12号	1,000部	36頁
7月 1日	第78巻 7号	1,000部	36頁	平成27年 1月 1日	第79巻 1号	1,000部	36頁
8月 1日	第78巻 8号	1,000部	36頁	2月 1日	第79巻 2号	1,000部	36頁

②特集

- ・第78巻 3, 4号 秋期講演大会で講演した内容に基づく原著論文 5編程度
- ・第78巻 7号 「レアメタルのリサイクル関連技術と最前線」 5編程度
- ・第78巻 9, 10号 春期講演大会で講演した内容に基づく原著論文 5編程度
- ・第78巻11号 「分析・解析法の多面的アプローチ—表面・界面現象の解明を例にして—」 10編程度

(3) Materials Transactions

①発行計画 発行年月日, 巻号, 発行部数, 掲載頁数, 年間掲載頁数2,520頁, 電子ジャーナルを毎号発行する。

平成26年 3月 1日	Vol. 55 No. 3	600部	240頁	9月 1日	Vol. 55 No. 9	600部	420頁
4月 1日	Vol. 55 No. 4	600部	180頁	10月 1日	Vol. 55 No. 10	600部	180頁
5月 1日	Vol. 55 No. 5	600部	180頁	11月 1日	Vol. 55 No. 11	600部	180頁
6月 1日	Vol. 55 No. 6	600部	180頁	12月 1日	Vol. 55 No. 12	600部	180頁
7月 1日	Vol. 55 No. 7	600部	180頁	平成27年 1月 1日	Vol. 56 No. 1	600部	180頁
8月 1日	Vol. 55 No. 8	600部	180頁	2月 1日	Vol. 56 No. 2	600部	180頁

②特集

- Vol. 55 No. 3 In Situ TEM Observation of High Energy Beam Irradiation 20編程度
- Vol. 55 No. 3, 4 Selected Papers from JIM Fall Meeting 10編程度
- Vol. 55 No. 5 Laser Ultrasonic and Advanced Sensing 2013 20編程度
- Vol. 55 No. 6 Growth of Ecomaterials as a Key to Eco-Society VI 10編程度
- Vol. 55 No. 8 Platform Science and Technology for Advanced Magnesium Alloys VI 40編程度
- Vol. 55 No. 8 Advanced Materials for Hydrogen Energy Applications II 12編程度
- Vol. 55 No. 9, 10 Selected Papers from JIM Spring Meeting 10編程度
- Vol. 55 No. 2 Ultra-High Temperature Materials 10編程度

(4) 学術図書類

- ①75周年史刊行 DVD 7,000部
- ②新刊 1冊
「バイオマテリアルの最前線(仮題)」500部 平成26年6月刊行
- ③増刷 3冊
金属化学入門シリーズ第3巻金属精錬工学 2000部
他2冊

3. 学術講演会及び学術講習会の開催(定款第5条第2号)

(1) 講演大会

- ①講演大会委員会 平成26年7月および平成27年1月
 - a. 春秋講演大会のプログラム編成 平成26年7月および平成27年1月
 - b. 講演大会に関する企画および運営の協議
 - c. 講演大会セッション改編等による講演大会活性化の推進
 - d. 春期講演大会における企業就職説明会の開催の検討
 - f. 春期講演大会会場の検討((一社)日本鉄鋼協会と共同)
- ②春期(第154回)講演大会
平成26年3月21日から23日 東京工業大学大岡山キャンパス(東京都目黒区)
 - a. 講演発表件数 830件(予定)
 - b. 大会参加者数 1,400人(予定)
 - c. 講演内訳
一般講演, 公募シンポジウム, ポスターセッション, 日本金属学会・日本鉄鋼協会共同セッション(3テーマ),
受賞・推戴記念講演(第59回学会賞, 第59回本多記念講演, 第55回回技術賞, 第72回功績賞, 第53回谷川・ハリス賞,
第20回増本量賞), TMS Young Leader International Scholar 講演
 - d. 第6回男女共同参画ランチョンミーティング
 - e. 金属組織写真賞作品展示
 - f. 講演概要 A4版450頁, 2,000部, 平成26年3月1日発行 DVDでの刊行
 - g. 付設展示会 機器展示およびカタログ展示
- ③秋期(第155回)講演大会
平成26年9月24日から26日 名古屋大学(愛知県名古屋市)
 - a. 講演発表件数1,100件(予定)
 - b. 大会参加者数1,600人(予定)
 - c. 講演内訳
一般講演, 公募シンポジウム, ポスターセッション, 日本金属学会・日本鉄鋼協会共同セッション(2テーマ),
受賞記念講演(第12回学術貢献賞, 第37回技術開発賞, 第12回功労賞, 第24回奨励賞, 第11回村上記念賞, 第11回
村上奨励賞)受賞者
 - d. 第12回 World Materials Day Award 展示
 - e. 講演概要集 A4版600頁, 2,000部, 平成26年9月1日発行 DVDでの刊行
 - f. 付設展示 機器展示およびカタログ展示

(2) 分科会シンポジウム(2件)

テーマ・企画分科	開催日・場所	講演数	有料参加者
①次世代電池の展望と材料開発(仮題)(第1分科) テキスト 200部印刷 平成26年7月発行	平成26年7月 (東京) 開催場所未定	6件	80名
②3Dプリンターによる次世代ものづくり(第4分科, 第1分科, 第5分科) テキスト 200部印刷 平成26年8月発行	平成26年8月13日 (東京) 東工大キャンパス・イノベーションセンター	7件	50名

(3) セミナー(1件)

テーマ・企画分科	開催日・場所	講演数	有料参加者
①材料における拡散—基礎および鉄鋼材料における拡散と関連現象(第5分科) セミナーテキスト 200部印刷 平成26年10月または11月	平成26年10月または11月(東京, 大阪, 京都のいずれか)	6件	60名

(4) 支部講演会および講習会(他学協会等との共催を含む)

- ①北海道支部 ②東北支部 ③関東支部 ④東海支部 ⑤北陸信越支部 ⑥関西支部 ⑦中国四国支部 ⑧九州支部

(5) 国内学協会共催講演会

- 国内他学協会からの依頼による共催講演会

(6) 国際会議および国際シンポジウム

- 本会主催の国際会議および国際シンポジウムの開催予定はない。
- PRICM9 第2回国際組織委員会 平成27年3月 米国フロリダ州オーランド市

4. 学術に関する調査及び研究(定款第5条第3号)

(1) 研究会(継続8テーマ, 新規3テーマ)

①継続テーマ

62. 励起反応場を用いた低次元ナノ材料創成研究会
64. 触媒材料研究会
65. 高温強度と組織形成の材料科学研究会
67. 結晶と組織の配向制御による材料高性能化研究会
68. シンクロ型 LPSO 構造研究会
69. エレクトロニクス薄膜材料研究会
70. プラストンに基づく変形現象研究会
71. グリーンエネルギー材料のマルチスケール創製研究会

②新規テーマ

72. 水素化物に関わる次世代学術・応用展開研究会
73. 水素誘起超多量空孔研究会
74. チタン製造プロセスと材料機能研究会

(2) 分科会活動

- ①分科会委員会 平成26年3月20日 平成26年9月23日 計2回
 ②分科会企画委員会 平成26年7月 平成27年1月 計2回
 ③セミナー・シンポジウム委員会 平成26年7月 平成27年1月 計2回
 ④第1分科, 第2分科, 第3分科, 第4分科, 第5分科, 第0分科の活動 随時

(3) 委員会活動

- ①企画委員会 ②国際学術交流委員会 ③セルフガバナンス委員会 ④長期展望委員会
 ⑤科研費委員会 ⑥男女共同参画委員会 ⑦人材育成委員会

(4) 支部研究会等活動

- 東北支部 関東支部 東海支部 北陸信越支部 関西支部 中国四国支部

(5) 支部見学会活動

- 関東支部 関西支部

(6) 国内学協会連携活動

- ①日本学術会議 ②日本工学会 ③材料戦略委員会 2回 材料戦略企画委員会 2回
- ④技術者教育制度認定活動 ⑤全国大学材料関係教室協議会 平成26年3月、9月
- ⑥エコデザイン学会連合運営協議会 ⑦男女共同参画活動

(7) 国際学協会連携活動

①IOMMMS(International Organization of Materials, Metals & Minerals Societies)

- 第12回 World Materials Day 平成26年11月5日
- World Materials Day Award Winner 表彰 平成26年11月5日

②大韓金属・材料学会(KIM)

- 年次総会へ相互に代表を派遣
- 第15回 KIM-JIM シンポジウム
KIM 主催で平成26年10月の秋期講演大会時に開催予定

③TMS(The Minerals, Metals and Materials Society)

- TMS 年次大会に本会代表を1名派遣
- JIM/TMS Young Leader International Scholar Program 交流
平成26年3月 TMS から本会春期講演大会に1名派遣

④中国金属学会(CSM)

- 国際会議共催等の検討

5. 学術に関する表彰及び奨励(定款第5条第4号)

(1) 名誉員および各種賞授賞者等の選考委員会

選考委員会	開催数	備考	選考委員会	開催数	備考
名誉員検討委員会	1		奨励賞選考委員会	1	第24回授賞選考
各種賞検討委員会	4		谷川・ハリス賞選考委員会	1	第53回授賞選考
学会賞選考委員会	1	第59回授賞選考	増本量賞選考委員会	1	第20回授賞選考
学術貢献賞選考委員会	1	第12回授賞選考	まてりあ賞選考委員会	1	第4回授賞選考
学術功労賞選考委員会	1	第15回授賞選考	村上記念賞選考委員会	1	第11回授賞選考
技術賞選考委員会	1	第55回授賞選考	村上奨励賞選考委員会	1	第11回授賞選考
技術開発賞選考委員会	1	第37回授賞選考	論文賞選考委員会	1	第62回授賞選考
金属組織写真賞選考委員会	1	第64回授賞選考	若手講演論文賞選考委員会	2	第20, 21回授賞選考
研究技術功労賞選考委員会	1	第45回授賞選考	優秀ポスター賞選考委員会	2	第22, 23回授賞選考
功績賞選考委員会	1	第72回授賞選考	奨学賞選考委員会	1	第22回授賞選考
功労賞選考委員会	1	第12回授賞選考			
他機関の各種学術賞, 奨励金等推薦					

(2) 各賞贈呈

平成26年3月21日 東京工業大学(東京都目黒区)	平成26年9月24日 名古屋大学(愛知県名古屋市)
第59回学会賞 第15回学術功労賞 第55回技術賞 第64回金属組織写真賞 第45回研究技術功労賞 第72回功績賞 第53回谷川・ハリス賞 第20回増本量賞 第20回若手講演論文賞 第22回優秀ポスター賞	第12回学術貢献賞 第37回技術開発賞 第12回功労賞 第24回奨励賞 第4回まてりあ賞 第11回村上記念賞 第11回村上奨励賞 第62回論文賞 第21回若手講演論文賞 第23回優秀ポスター賞
第22回日本金属学会・日本鉄鋼協会奨学賞 平成26年3月各大学および高専卒業時実施 第12回 World Materials Day Award a. IOMMMS World Materials Day Award(11月5日 世界同時に表彰式を実施) b. 日本金属学会の部門賞受賞者・グループ(各所属機関において贈賞)	

(3) 支部表彰事業

- ①北海道支部 ②関東支部 ③東海支部 ④北陸信越支部 ⑤中国四国支部 ⑥九州支部

II. 庶務の計画

1. 特記事項

- ①平成26年4月23日公益社団法人として最初の事業年度に関する定時社員総会を開催する.
- ②平成26年5月公益社団法人として最初の計算書類等を内閣府に提出する.
- ③セルフガバナンスに基づき、規程類の見直しを継続する.

2. 平成26年度事業に関わる諸会議および諸集会

(1) 本会単独事業

法定機関および任意の合議機関の諸会議	開催回数	法定機関および任意の合議機関の諸会議	開催回数
社員総会(定時1回, 臨時1回)	2	分科会委員会	2
理事会	8	分科会企画委員会	2
監事監査	2	戦略推進委員会	2
会報編集委員会	6	科研費委員会	1
会誌編集委員会	6	人材育成委員会	1
欧文誌編集委員会	6	男女共同参画委員会	2
学術図書類刊行委員会	1	国際学術交流委員会	2
講演大会委員会	2	名誉員検討委員会	1
本多記念講演委員会	1	各種賞検討委員会	4
セミナー・シンポジウム委員会	2	学会賞選考委員会	1
企画委員会	2	功績賞等各賞の選考委員会	21
長期展望委員会	1	支部会議	16
セルフガバナンス委員会	2		

諸集会	開催回数
名誉員推戴式	0
各賞贈呈式	20
講演大会	2
分科会シンポジウム	2
セミナー	1
研究会	10
金属組織写真展示	1
World Materials Day Award 展示	1
支部講演会	58

特記事項

- ①法定機関
 - ・公益社団法人としてセルフガバナンスをさらに推進する.
- ②任意の合議機関
 - ・人材育成委員会活動を強化する.

(2) 他学協会等連携事業

諸会議	開催回数	諸集会	開催回数
Materials Transactions 共同編集委員会	1	材料連合講演大会	1
材料連合協議会	0	男女共同参画学協会連絡会シンポジウム	1
材料戦略委員会	2	エコデザイン学会連合シンポジウム	1
材料戦略企画委員会	2	工学教育連合講演会	1
男女共同参画合同委員会	2	奨学賞贈呈式	1
		World Materials Day Award Winner 授賞式	1



平成26年度収支予算書

平成26年3月1日から平成27年2月28日まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	前年予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1)経常収益				
特定資産運用益	23,780,664	23,781,300	-636	
特定資産受取利息	23,780,664	23,781,300	-636	国債, 定期, 普通
刊行事業資金	6,391,300	6,391,200	100	
刊行事業拡充賛助寄付資金	10,000	8,000	2,000	
講演会・講習会事業資金	4,651,700	4,652,000	-300	
PRICM9 開催準備資金	2,500	2,500	0	
調査・研究事業資金	5,290,464	5,291,000	-536	含未經過償還差額40,464円
国際学術交流資金	1,734,000	1,734,000	0	
表彰・奨励事業資金	1,050,000	1,050,000	0	
学会賞資金	235,600	235,500	100	
研究技術功労賞資金	119,000	119,000	0	
奨励賞・奨学賞等資金	842,900	843,000	-100	
谷川・ハリス賞資金	255,000	255,000	0	
増本量賞資金	595,000	595,000	0	
村上賞資金	1,901,200	1,901,000	200	含定期預金利息1,200円
退職給付引当資産	700,500	702,600	-2,100	
減価償却引当資産	1,500	1,500	0	
受取入会金	90,000	100,000	-10,000	
受取入会金	90,000	100,000	-10,000	
受取会費	48,254,400	50,724,000	-2,469,600	
正員受取会費	41,683,200	42,624,000	-940,800	
学生員受取会費	5,448,000	5,580,000	-132,000	
外国会員受取会費	1,123,200	2,520,000	-1,396,800	外国会員数減
事業収益	107,955,200	107,486,000	469,200	
刊行事業収益	71,321,900	67,004,000	4,317,900	
会報購読費収益	3,782,000	7,669,000	-3,887,000	法人購読費減
会誌購読費収益	7,814,400	8,925,000	-1,110,600	
欧文誌購読費収益	12,208,400	11,475,000	733,400	
会報別刷等収益	3,253,600	3,150,000	103,600	
会誌別刷・審査収益	5,441,100	3,360,000	2,081,100	
欧文誌別刷・審査収益	26,829,800	22,995,000	3,834,800	
刊行事業広告収益	5,673,100	4,277,000	1,396,100	実績反映
講座・現代の金属学収益	1,981,000	1,981,000	0	
金属化学入門シリーズ収益	2,485,500	2,485,500	0	
単行本収益	1,853,000	686,500	1,166,500	新刊1冊
講演会・講習会事業収益	31,829,500	36,338,000	-4,508,500	
講演大会参加費収益	15,237,000	19,590,000	-4,353,000	
講演概要集収益	9,358,500	10,055,000	-696,500	
講演大会懇親会参加費収益	1,204,000	2,106,000	-902,000	
分科会シンポジウム参加費収益	930,000	465,000	465,000	1テーマ増
分科会シンポジウム予稿集収益	40,000	60,000	-20,000	
セミナー参加費収益	665,000	740,000	-75,000	
セミナーテキスト収益	190,000	80,000	110,000	
講演会・講習会事業広告収益	2,132,000	1,222,000	910,000	実績反映
支部講演会・講習会事業収益	1,593,000	1,540,000	53,000	
講演会・講習会事業委託収益	480,000	480,000	0	(公財)本多記念会
調査・研究事業収益	2,520,000	1,020,000	1,500,000	
調査・研究事業収益	2,510,000	1,010,000	1,500,000	出前講義増
支部調査・研究事業収益	10,000	10,000	0	
表彰・奨励事業収益	2,283,800	3,124,000	-840,200	
審査・投稿料収益	2,283,800	3,124,000	-840,200	新技術・新製品投稿10編
受取負担金	155,000	210,000	-55,000	
受取負担金	155,000	210,000	-55,000	支部講演会事業
受取寄付金	1,000,000	10,884,464	-9,884,464	
受取寄付金	1,000,000	10,884,464	-9,884,464	指定正味財産刊行事業拡充賛助寄付金振替額減
雑収益	1,340,000	1,540,000	-200,000	
受取利息	15,000	15,000	0	
雑収益	1,050,000	1,250,000	-200,000	
支部雑収益	275,000	275,000	0	
経常収益計	182,575,264	194,725,764	-12,150,500	

科 目	予 算 額	前年予算額	増 減	備 考
(2)経常費用				
事業費	169,410,610	174,062,800	- 4,652,190	
刊行事業費	98,230,350	98,477,500	- 247,150	
給料手当	26,904,500	30,415,000	- 3,510,500	配賦率50%
退職給付費用	1,014,500	3,900,000	- 2,885,500	〃 国家公務員準拠
福利厚生費	4,522,500	4,197,500	325,000	〃
会報刊行費	23,466,075	23,544,000	- 77,925	
会誌刊行費	7,121,700	6,547,200	574,500	
欧文誌刊行費	29,288,375	27,752,000	1,536,375	
学術図書類刊行費	5,912,700	2,121,800	3,790,900	創立75周年史 DVD 刊行, 新刊 1 冊
講演会・講習会事業費	47,484,570	52,178,900	- 4,694,330	
給料手当	16,142,700	18,249,000	- 2,106,300	配賦率30%
退職給付費用	608,700	2,340,000	- 1,731,300	〃 国家公務員準拠
福利厚生費	2,713,500	2,518,500	195,000	〃
講演大会開催費	19,019,170	18,776,200	242,970	
講演大会懇親会費	1,096,000	2,094,000	- 998,000	招待者費用は各事業で計上
本多記念講演開催費	304,500	342,000	- 37,500	
分科会シンポジウム開催費	1,260,500	966,800	293,700	
セミナー開催費	835,500	1,105,400	- 269,900	
国際会議開催費	35,000	217,000	- 182,000	本会主催国際会議なし
PRICM9 開催費	367,000	200,000	167,000	
支部講演会・講習会開催費	5,102,000	5,370,000	- 268,000	
調査・研究事業費	12,613,445	11,343,350	1,270,095	
給料手当	2,690,450	3,041,500	- 351,050	配賦率 5%
退職給付費用	101,450	390,000	- 288,550	〃 国家公務員準拠
福利厚生費	452,250	419,750	32,500	〃
関連団体連携事業費	98,000	108,000	- 10,000	
日本工学会費	290,000	289,000	1,000	
材料戦略委員会費	1,220,500	1,070,500	150,000	
科研費委員会費	58,000	58,000	0	
人材育成委員会費	1,770,000	520,000	1,250,000	出前講義費用増
男女共同参画委員会費	190,000	150,000	40,000	
分科会委員会費	1,351,795	1,263,100	88,695	
研究会費	1,200,000	900,000	300,000	
企画委員会費	140,000	140,000	0	
セルフガバナンス委員会費	140,000	140,000	0	
国際学術交流委員会費	1,143,000	1,143,000	0	
支部調査・研究事業費	1,768,000	1,710,500	57,500	
表彰・奨励事業費	11,082,245	12,063,050	- 980,805	
給料手当	2,690,450	3,041,500	- 351,050	配賦率 5%
退職給付費用	101,450	390,000	- 288,550	〃 国家公務員準拠
福利厚生費	452,250	419,750	32,500	〃
名誉員費	64,000	396,200	- 332,200	
各種賞検討委員会費	982,795	794,100	188,695	
学会賞費	831,000	962,500	- 131,500	
学術貢献賞費	122,000	122,000	0	
学術功労賞費	159,000	159,000	0	
技術賞費	115,200	115,200	0	
技術開発賞費	1,279,200	1,326,800	- 47,600	
金属組織写真賞費	817,900	818,000	- 100	
研究技術功労賞費	514,000	672,000	- 158,000	
功績賞費	269,000	269,000	0	
功労賞費	50,000	50,000	0	
奨励賞・奨学賞等費	700,000	700,000	0	
谷川・ハリス賞費	147,000	139,000	8,000	
増本量賞費	221,000	221,000	0	
まてりあ賞	50,000	50,000	0	
村上賞費	990,000	980,000	10,000	
論文賞費	335,000	335,000	0	
支部表彰・奨励事業費	191,000	102,000	89,000	
管理費	20,557,490	20,622,500	- 65,010	
給料手当	5,380,900	6,083,000	- 702,100	配賦率10%
臨時雇賃金	120,000	120,000	0	
退職給付費用	202,900	780,000	- 577,100	配賦率10% 国家公務員準拠
福利厚生費	904,500	839,500	65,000	〃
会議費	1,010,000	1,265,000	- 255,000	
旅費交通費	2,680,000	2,600,000	80,000	

科 目	予 算 額	前年予算額	増 減	備 考
通信運搬費	1,419,600	1,670,000	-250,400	
減価償却費	220,000	170,000	50,000	
消耗什器備品費	370,000	610,000	-240,000	
消耗品費	720,000	450,000	270,000	
修繕費	10,000	10,000	0	
印刷製本費	572,000	722,000	-150,000	
光熱水料費	48,000	60,000	-12,000	
賃借料	517,200	504,000	13,200	
保険料	4,200	4,200	0	
諸謝金	350,000	550,000	-200,000	
租税公課	2,600,000	1,656,000	944,000	
送金手数料	45,990	80,000	-34,010	
システム管理費	876,200	238,800	637,400	
委託費	1,900,000	1,350,000	550,000	公認会計士, 税理士委託費増
雑費	606,000	860,000	-254,000	
経常費用計	189,968,100	194,685,300	-4,717,200	
評価損益等調整前経常増減額	-7,392,836	40,464	-7,433,300	
評価損益等	0	0	0	
当期経常増減額	-7,392,836	40,464	-7,433,300	

2. 経常外増減の部				
(1)経常外収益				
経常外収益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2)経常外費用				
経常外費用	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	-7,392,836	40,464	-7,433,300	
一般正味財産期首残高	991,517,745	991,477,281	40,464	
一般正味財産期末残高	984,124,909	991,517,745	-7,392,836	
II 指定正味財産増減の部				
受取利息	1,901,200	5,480,500	-3,579,300	注4
未経過償還差額	30,380	30,380	0	
刊行事業拡充賛助寄付金	25,000,000	25,000,000	0	
一般正味財産への振替額	2,901,200	16,364,964	-13,463,764	
当期指定正味財産増減額	24,030,380	14,145,916	9,884,464	
指定正味財産期首残高	374,076,802	359,930,886	14,145,916	
指定正味財産期末残高	398,107,182	374,076,802	24,030,380	
III 正味財産期末残高	1,382,232,091	1,365,594,547	16,637,544	

- (注) 1. 収支予算書は、「公益法人会計基準」(平成20年4月11日 平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会)により、損益ベースで作成しています。
2. 借入金限度額 0円
3. 債務負担額 0円
4. 額面で購入した国債等の利息は、一般正味財産増減の部に直接計上した。

